

あこがれ

校長 井口 修

「校長先生、話を聞いてくれますか？」・・・先日、5年生が校長室にやって来ました。学校や地域をよりよくするため、行動を起こしたい、という相談でした。児童発案の取組です。6年生を見て、自分たちもやってみたい、と思ったそうです。今は学年全体で取り組み始めています。

4年生は、大変なウサギ小屋のそうじを毎日一生懸命しています。「ウサギのため。」と熱心です。昨年、今の5年生ががんばっていた姿を見て、「次は自分たちだ。」とずっと楽しみにしていたそうです。

3年生は「ハリの生き物のため、すみかやエサ場、グリーンカーテンを作りたい。」と相談に来ました。児童発案の取組で、ハリ初です。6年生を見て、自分たちにもできる、と思っているそうです。

2年生は、家庭科室に並んで移動する5、6年生や、全校朝会で隣に整列している6年生を見て、「これだよこれ！すごいな！」と感動しています。「これから自分たちもそうになりたい。」そうです。

1年生は、委員会発表や月曜日の6年生スピーチを聞くと「このお兄ちゃんお姉ちゃん知ってる。」と大喜びです。「やさしいよ。」「教えてくれるよ。」「助けてくれるよ。」優しい6年生が大好きです。

カッコいい上級生の背中を見て、下級生があこがれ、行動を起こし始めています。私はそれがうれしくてたまりません。子どもたちが自分で考え、どんなクラス、どんなハリをつくるのか、どんな地域貢献をするのか、とても楽しみです。

さて、その実現には、教職員の発達年齢に応じた地道なサポートや、保護者や地域の皆様のご支援が必要です。どうか力を貸してください。日々いろいろなことが起こり、手探りしながらの毎日です。その中でも、子どもたちを笑顔にし、自信をもたせ、未来に夢を描けるようにする、それが私たち大人の役目だと思います。これからも、子どもたちへの応援をどうぞよろしくお願いします。



7月の生活目標

「物を大切にしよう」

私は1年生を担当すると、子どもたちに次のような話をします。「みなさんが今使っている筆箱は、入学のお祝いを買ってもらった筆箱だと思います。お家の人の、勉強を頑張ってもらいたい、学校で楽しく過ごしてほしいという思いがたくさん込められている筆箱です。長く、大切に使えるといいですね。」

私が担任した中で、卒業まで入学祝いの筆箱を使った子どもがいました。その子は、この筆箱を使っているとたくさんの人の思いが伝わってくるようで、勉強を頑張れる、と話していました。

今月の生活目標は、「物を大切にしよう」です。物を大切にすることとは、人の心を大切にすることにもつながります。自分の持ち物や身の回りの物に愛着をもち、大切にできる子どもを育てます。

生活指導主任

【キャリアパスポートについて】

1 学期の振り返りカードにお子さんが記入をし、持ち帰ります。内容をご確認の上、「おうちの人などから」の欄にコメントを記入していただき、再度お子さんに持たせてください。7月6日（木）頃に持ち帰りますので、7月14日（金）までに提出をお願いします。